

【消費者フォーラム in HIROSAKI】

消費者フォーラム in HIROSAKIの閉会にあたって

三澤英治

長時間のフォーラムへのご参加、誠に有り難うございました。フォーラムを共催しております青森県消費者協会常務理事の三澤と申します。閉会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

最初に、私たち青森県消費者協会について、少しご説明したいと思います。協会では、青森県からの業務委託によりまして、消費者消費生活センターとして、相談受付業務、教育啓発事業、それと協会自主事業として、出前講座、派遣講座などを実施しております。相談業務につきましては、県内8センター合計で年間8000件程度の相談受付処理をしております。全国的には100万件近くを数えているわけですが、消費者トラブルの実態としては、表面化しているのは氷山の一角と言われております。従いまして、今日のようなフォーラムを通じまして、消費者問題を身近なものとして捉えて認識することは大事なことでありますけれども、アフターケアとして各個々人がどういうふうに発信していくかがより重要であり、大事であります。

みなさまには今日のフォーラムをきっかけに、社会人としての、また学生としての広範囲な勉強を怠らず、いろいろな体験をして、賢い消費者、賢い社会人になって頂きたいとご期待申し上げます、閉会の辞と致します。本日は有り難うございました。

(三澤英治 青森県消費者協会常務理事)



西村隆男氏（講評）



三澤英治氏（閉会の辞）

令和2年度「若年者の消費者教育の推進に関する集中強化プラン」における
若年者の消費者教育推進のための実証的調査研究(文部科学省委託事業)

2021

1月23日(土) 12時開場(ロビー展示)
13時開会～16時閉会(予定)

会場 弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール
(青森県弘前市文京町1番地 弘前大学文京町キャンパス)
※オンライン参加・アーカイブ視聴もできます。

開会の辞

飯島裕胤(弘前大学人文社会科学部長)
佐藤貴大(文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課課長補佐)

第1部 基調講演

持続可能な社会に向けた消費者教育
松葉口玲子(横浜国立大学教育学部教授)

第2部 附属中学校における実践報告

解題: 地域における消費者教育の担い手を育てる
福田進治(弘前大学人文社会科学部教授)
食生活から持続可能な社会へ
越膳ヴィクトリア聖愛・渡邊拓哉・坂本初音・小山喬史(弘前大学人文社会科学部)
ファストファッションの大きな代償
加藤恵美子・太田修平・佐々木晴明(弘前大学人文社会科学部)
持続可能な社会の実現に向けた授業実践を通して得た学び
杉澤咲楽・土井うたの(弘前大学教育学部)

第3部 大学生の成果発表

幼い子どもをもつ保護者の消費生活の実態
土井うたの・杉澤咲楽・金谷理利果(弘前大学教育学部)
オンラインゲームの課金トラブルと詐術について
笹森紘太(青森中央学院大学経営法学部)
家庭におけるフードロス削減
金田悠希(青森中央学院大学経営法学部)
若者の消費者センターの認知度と活用率向上に向けて
照井理菜(青森中央学院大学経営法学部)

講評

西村隆男(消費者教育推進委員会委員長、横浜国立大学名誉教授)

閉会の辞

三澤英治(特定非営利活動法人青森県消費者協会常務理事)

参加費
無 料

○会場ロビーで消費者教育関係の展示会を行います。
○オンライン参加・アーカイブ視聴を希望される方は下記アドレスまでご連絡下さい。
新型コロナウイルス感染防止のために十分な配慮をお願いします。
新型コロナの感染状況によってはオンラインのみで開催します。
ご来場の際は弘前大学ホームページ<<https://www.hirosaki-u.ac.jp>>をご確認下さい。

【主催】 弘前大学人文社会科学部・弘前大学教育学部・特定非営利活動法人青森県消費者協会
【後援】 青森県教育委員会・弘前市教育委員会・黒石市教育委員会・平川市教育委員会・西目屋村教育委員会・
藤崎町教育委員会・大鰐町教育委員会・田舎館村教育委員会
【協力】 青森中央学院大学・青森県消費者問題研究会
【連絡先】 弘前大学人文社会科学部 保田宗良
TEL/FAX 0172-39-3293 E-mail: yasuda@hirosaki-u.ac.jp

消費者プラットフォーム in HIROSAKI